



# はじめに...



岡崎市議会は、常に市民の皆さんの幸せと市政の発展に努めています。今後も、より「住みよいまち」を目指し、市民の皆さんの信託に全力でこたえていくことを決意し、本市議会の最高規範となる条例「岡崎市議会基本条例」を制定しました。

## 岡崎市議会基本条例案を可決 (平成21年11月臨時会)

平成21年11月臨時会にて、委員会提出としては初めての「岡崎市議会基本条例の制定について」を議案上程しました。議会の基本理念や活動原則等を定めるとともに、市民や市長等との関係を明らかにすることにより、議会の活性化を図り、もって市政の進展と市民の福祉向上に寄与していくため、本条例を制定するものであります。



委員長である私の提案説明に対し、質疑、討論の後、採決し、賛成多数で可決しました。自分自身、委員長として、議員として、とても成長させていただいた1年でした。委員会の委員の皆さんには会派を超え様々な意見・提案・協議を重ねていただき、スケジュール通り制定ができたことに感謝を申し上げます。

- 1. 北名古屋 2. 豊田 3. 岡崎 本市は県内で3番目に制定しました。

## なぜ今、議会基本条例の制定が必要なの?



### 議会改革の第一歩です!

近年の地方分権の推進により、地方公共団体の自己決定、自己責任の範囲が拡大されてきており、それにより、市議会の役割もますます重要となってきています。

こうした時代の要請に応えるために、岡崎市議会は、「議会基本条例設置特別委員会」を平成20年11月臨時会において設置し、条例についての調査・研究及び協議を重ね、平成21年11月臨時会において、条例を決議しました。

今後は、この条例に沿った活動を行っていくことにより、議会の活性化を図り、市政の進展と、市民の福祉向上に寄与していきます。



よろしくネー  
地方分権の推進  
ドン!

## 市議会の役割はますます重要に!

# 岡崎市議会基本条例を制定

議会は、市民の皆さまの信託に全力でこたえます!

「議会基本条例設置特別委員会」委員長として奮闘した二年

二期二年目のそのやま康男



### 議員の活動原則

基本条例では、第3章で「議員の活動原則」を明文化し、

- ◆ 議員の責務
  - ◆ 議員の政治倫理
  - ◆ 議員の政務調査費
- ...などを定めました。



### 基本条例は、議員が自らの責務を自覚し襟を正すための法律でもあるのです!

#### ご質問 名古屋市は政務調査費が50万円/月もあるらしいが、岡崎市の場合は?

お答え 岡崎市の政務調査費は5万円/月です。必ず領収書を添付し、オープンにしています(視察調査報告は会派のホームページでご覧いただけます)。また、当然、使わなかった分は返還し、オーバーすれば自費出費です。

#### ご質問 年間90日しか働いてないって本当?

お答え いいえ、議会で積極的な発言・議論を行うことはもちろんの事、私の場合、「がんばるニュース」等により情報を発信することや、地域等の行事に積極的に参加することで、市民の皆さんの意志の把握、情報の収集に努めています。その他、調査、研修もあり、何かと忙しい毎日です。

## Q そもそも議会の役割・活動ってなに?

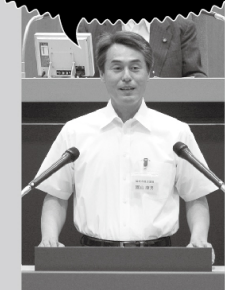
### 役割 政策立案・政策提言

議会は、市民の福祉向上のため、積極的な政策立案及び政策提言に努めます。これは議員として、とても大事なことだと思っています。私も、岡崎市全体のためになる政策立案がどんどんできるよう、精進してまいります。

### 役割 議会と市長等との関係

「議会」と「市長」は対等であり、市長の行政運営を「議会」が監視、抑制して、互いの緊張関係を保つことにより、議事機関としての役割を果たします。

### 議会はチェック機関!



### 役割 市民の意志を反映

1. パブリックコメントやタウンミーティング等を行い、市民の意志の把握に努めます。
2. 議会中継等、会議の公開や議会活動に関する資料の原則公開など、開かれた議会を目指します。

## そのちゃんが お答えします!



### Q 岡崎市の入札制度の改正について教えてください。

入札監視委員会が2年間の活動結果をまとめて「入札手続等に対する意見書」を市長に提出し、この提言を受けて入札・契約制度を次の通り改正しました。

- ①ランク別一般競争入札から標準的な一般競争へ変更。
- ②総合評価方式の本格実施(設計金額5,000万円以上のすべての工事を対象)。
- ③経済の急激な冷え込みに対応するため参加者を市内限定とする発注強化。
- ④工事資金調達支援。
- ⑤低入札調査制度から変動型最低制限価格制度への移行。
- ⑥新財務会計システムにあわせた契約業者管理システムの導入。

ランク別発注方式は高額工事は大企業のみ、低額工事は小企業のみという制度で、それが今回標準的な一般競争入札になり、小規模業者の受託機会が確保されるように留意されていると思います。また、標準点に企業実績、企業成績、技術者実績、保有資格、継続教育、障がい者雇用、男女共同、災害協定、ボランティア、ISO取得などの加算点を追加し入札順位が決定します。しかし、実施するといろんな問題が出てくることも予想されます。本市としては実績を含めて、今後入札監視委員会などの意見を聞き、対応を考えたいとのことです。

### Q 事業仕分けで三河橋が心配。ちゃんと完成するの?

平成20年8月末の集中豪雨で崩落した三河橋の復旧工事が、平成21年12月に終了しました。

災害後は、国土交通省の災害査定により国の補助採択をうけ災害復旧工事として認められ、旧橋の撤去や応急的な護岸工事を経て、新しい橋の建設を進めてきました。

平成21年12月21日より供用を開始し、通行ができるようになりました。車道と共に歩行者用の歩道も併設されています。



完成した三河橋(表川新町)